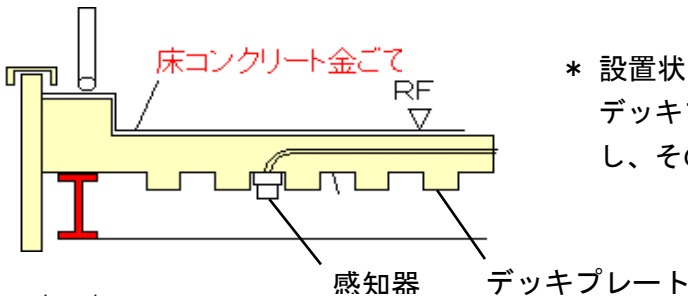


設備工事情報シート	電 気	IV-E-4-改2	制 定	2005年4月1日
			改 訂	2014年2月1日
アフタークレーム	間違いやすい設計・施工事例		デッキプレートからの漏水	

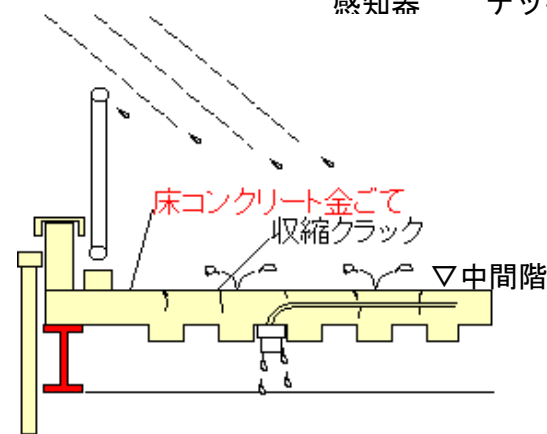
1. 目的及び概要

デッキプレート方式の屋外自走式駐車場等で、その天井面の照明器具・自火報等の設置方法を誤ると、雨水等による不具合を誘発する可能性が高くなる。
ここにその誤りやすい施工例を示す。

2. 不具合事例



* 設置状況
デッキプレートの配管貫通部より配管・配線を突き出し、その部分に自火報感知器を設置した。



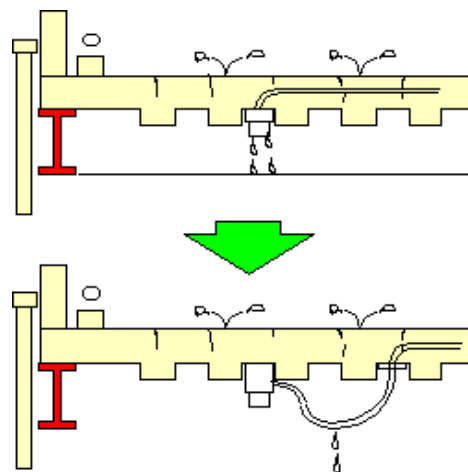
* 不具合状況
収縮クラック等により、デッキプレートとスラブ内に水がしみ込み、配管貫通部より漏水。
自火報感知器が誤報を発報した。

3. 処置方法

是正処置例 1



是正処置例 2



* ポイント
雨線外のスラブには、基本的に配管を打ち込まないこととし、露出配管で対応する。
デッキプレートを止むを得ず貫通して配線を行わなければならない場合は、その貫通部直下に自火報感知器等を設置する事は避ける。
(一旦貫通した後、側部等に設置する事が望ましい。)

資 料